

令和5(2023)年度 岐阜大学大学院連合農学研究科入学者選抜 の選抜方法の変更について(予告)

筆記試験(外国語)を廃止→外部試験の成績を利用して判定する
筆記試験(専門科目)を変更→口頭試問で行う

連合農学研究科では、令和5(2023)年度入学者選抜(令和4(2022)年度実施)の選抜方法について、次のとおり変更を予定しています。
詳細は決定次第公表します。

一般入試における選抜方法の変更

【現行】

学力検査の成績、学業成績証明書及びその他必要と認める資料の総合判定により行う。

(1) 筆記試験

- ア. 外国語(100分)：英語。ただし、外国人志願者にあつては、英語に代えて日本語小論文又は英語小論文とすることができる。
- イ. 専門科目(120分)：志願者が志望する主指導教員の受験専門科目

(2) 口頭試問

修士論文又は修士論文相当の論文の内容及び研究計画書を中心とした口頭試問
(内容説明30分程度、質疑応答30分程度)

【変更後】

学力検査の成績、学業成績証明書及びその他必要と認める資料の総合判定により行う。

(1) 外国語試験

2019年4月以降に受験した以下のいずれかにより判定する。

(英語)

- ① TOEFL iBT のスコアレポート
- ② TOEFL ITP のスコアレポート
- ③ TOEIC Listening & Reading Test の公式認定証
- ④ TOEIC L&R IP テストのスコアレポート
- ⑤ IELTS の成績証明書

(日本語) ※外国語試験で日本語が選択できるのは、外国籍の者に限る。

- ① JLPT の成績証明書

(2) 口頭試問

修士論文、または修士論文相当の論文の内容、研究計画書、および専門科目に関する基礎力の確認を中心とした口頭試問

(専門科目に関する基礎力の確認10分程度、修士論文または修士論文相当の論文の内容及び研究計画書の内容説明30分程度、質疑応答20分程度)

スケジュール

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
2019.4～ *英語能力試験有効			募集要項公表 出願9月、2月	入学4月、10月